



平成 29 年度
～ 5 月号～

◆ 平成 29 年度本格始動 ◆

入学や進級から早 1 か月が過ぎ、ようやく学習や部活動にも専念できるようになってきているのではないかと思います。

5 月 17 日～19 日まで中間考査が実施されました。1 年生にとっては初めての高校での定期考査ですが、**1 年次の成績も企業や上級学校への調査書等に反映されます**ので、今回成績が伸びなかった生徒は将来を見据え、**成績向上に努めましょう。**

3 年生になると「評定平均」という言葉をよく耳にするようになります。これは、1 年から 3 年までの全科目における評定の平均値です。この**評定平均が、あなた方の進路を決めるといっても過言ではありません。**進路を決めるときになって後悔しないよう、**日頃から勉学に励みましょう。**

また、1 学年においては普通科、2・3 年生においては普通コースの生徒は 22 日より朝課外が行われます。勉学においてのレベルアップを図るのはもちろんのこと、この時間を通して「**朝の時間の活用法**」についても良く考えてみましょう。毎日 10 分早く起きることができれば、一週間で 60 分以上の時間が生まれます。また、積極的に対外模試にもチャレンジしてみましょう。

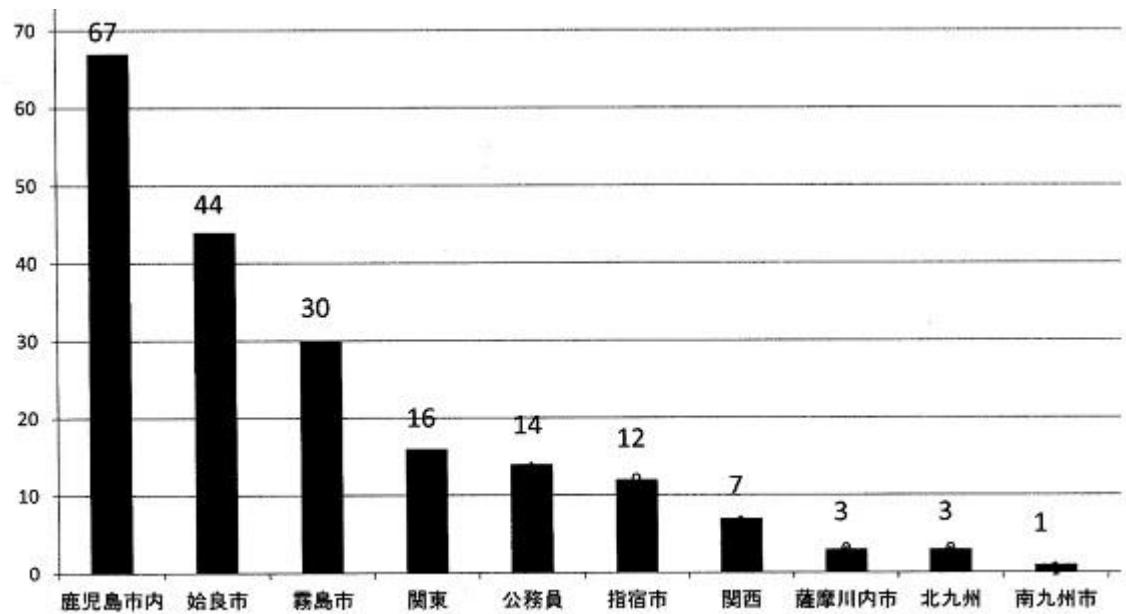
◆ 今年度の求人について ◆

7 月の求人解禁に向け、進路指導部では 5 月から企業訪問をおこなっています。今年度の特徴としては、企業の広報が 4 月より既に動き始め、7 月からの求人活動へ積極的に取り組んでいることが挙げられます。本校にも既に訪問された企業があります。

ただし、これは本校のみに限ったことではなく、**他の学校でも同じ現象が起きています。**昨年度内定をもらった企業から今年度も内定がもらえるとは限りません。**より一層の創意工夫や努力が求められていることを忘れないでください。**

心に留めて欲しいこととして、「**選ぶ**」と「**諦める**」は同時に起こることが挙げられます。特に就職を考えている生徒は気をつけておかねばなりません。賃金を選ぶ代わりに自由に使える時間を諦める必要があったり、残業が少ない代わりに通勤時間が長くなってしまったり…。現在、君たちが「欲しい」と考えている条件を全て満たす企業は無いものと考え、求める条件の**優先順位**を決めておきましょう。

◆ 本校における就職希望先の傾向 ◆



上のグラフは、過去5年間における「蒲生高校の生徒が就職した地域」をまとめたものです。一見「鹿児島市内に就職する生徒が多い」ようですが、配属された地域ではなく本社が鹿児島市内に存在する企業への就職希望者が多いということも一因として挙げられます。「実際に希望している地域は始良市、でも新人研修は本社の鹿児島市内で」という企業があることも念頭に置きながら企業を探してみてください。研修も始良市で行える企業もありますよ。地元での就職を希望している生徒は、是非「本社がどこにあるか。」まで調べてみましょう。

◆ 目標達成のために「2W1H」 ◆

君たちには色々な夢があると思います。目標を持っている人もいますでしょう。

さて、夢と目標は何が違うと思いますか？それがタイトルに含まれています。

WHAT・・・何を

WHEN・・・いつまでに

HOW MUCH・・・どれだけ

この3つが目標に必要です

その目標を達成させるためには、上記の2W1Hを**意識しつづける**必要があります。これを意識することで、今の自分に何が足りないのか、その目標は期日までに達成できる内容か、あるいは今の自分でも達成している内容ではないか、などと自分に問いかけることができます。あなたの目標を他人に決めさせますか？

自分で達成させるつもりであれば「期限」を決めた「目標」を持とう！